

新旧対照表

建物ごとに記載。
提出図面に番号等を記載し
照合できるようにする。

建物ごとに記載。
申請書、計画配置図等と
整合させる。

	用途	構造	敷地面積	建築面積	延べ床面積	建ぺい率	容積率
新	1. 住居 2. 車庫 3. 倉庫	1. 木造 平屋建 2. 鉄骨造 平屋建 3. 鉄骨造 平屋建	510.00 m ²	1. 100.00 m ² 2. 50.00 m ² 3. 35.00 m ²	1. 97.00 m ² 2. 50.00 m ² 3. 35.00 m ²	36.27%	51.96%
				計 185.00 m ²	計 265.00 m ²		
旧	1. 住居 2. 車庫	1. 木造 2階建 2. 鉄骨造 平屋建	510.00 m ²	1. 120.00 m ² 2. 50.00 m ²	1. 210.00 m ² 2. 50.00 m ²	33.33%	50.98%
				計 170.00 m ²	計 260.00 m ²		
倍率	—————	—————	—————	—————	1.32		

実測面積を記載。
セットバックする場合は
有効面積を記載する。

適法性を確認できる建築物のみ記載。
実際の面積と証明書類の数値が異なる
場合は、理由を欄外に記入する。
なお、異なる面積が 10 m²を超える場
合は、将来除去する旨の書面の添付が
必要。